

天

豊田市への要望最前線

### 市長表敬訪問

今年も太田豊田市長に地域課題の要望に区長会と一緒に伺いました。美里地区では「県道細川豊田線の拡幅・改修」、益富地区では、「国道301号線整備(益富拡幅)」をそれぞれ国と県と連携をして早期完成を目指すようにお願いしました。

美里区長会

益富区長会

### 地域の皆様の要望が実現に向けて動いています

#### 細川豊田線整備事業

愛知県と豊田市に数年前より要望活動を行ってきた、県道細川豊田線の拡幅工事業が地域住民の協力の下で、少しずつではありますが整備の動きが見えてきました。毎日高校生が自転車で朝晩走りますので、安全な歩道整備を出来るだけ早く完成するように取り組みます。

#### 高橋細谷線(竜宮橋4車線化)事業

いよいよ竜宮橋新設橋が矢作川に架かり、令和4年1月末には新設橋に交通切替が行われます。今後は関連市道と、旧竜宮橋の改修事業を中心に整備を行います。順調に進んでいることに感謝しながら、完成までしっかりと追跡していきます。

令和3年10月撮影▼ イメージ図▼

市政のご意見・相談はこちらまで - みなさまのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください -

TEL (0565) 89-7515 FAX (0565) 85-8295  
WEB <https://mizuno-hirofumi.jp/> E-mail [letter@mizuno-hirofumi.jp](mailto:letter@mizuno-hirofumi.jp)  
【水野ひろふみ後援会事務所】 〒471-0805 豊田市美里6丁目6-6 ミタチ家具内

何でも目安箱  
家具センターミタチ  
入口の目安箱に投函  
ください。

豊田市議会議員 発行 令和4年1月 水野ひろふみ後援会 発行人 柴田隆広

第16号

# 水野ひろふみレター

WE LOVE とよた

## 繋ごう! 地域力

安心・安全なまちづくりを目指して

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。令和4年がスタートしましたが、1月には、スカイホール豊田で、次のパリオリンピックを目指して、「日本ボッチャ選手権大会」が開催されます。東京2020オリンピック・パラリンピックで活躍したメダリストが、一堂に会するとも楽しみな大会が、ここ豊田市から始まる1年となります。昨年、スポーツ界では、エンゼルス大谷翔平選手がメジャーリーグでMVPを獲得し、ゴルフ界では、松山英樹選手が、マスターズで優勝するなど、日本人として誇らしい限りの活躍を見ることが出来ました。今年も、スポーツの力で、世

の中が明るくなることを期待しています。私は、昨年的一般質問で、「中央公園第二期整備を契機としたスポーツのまちづくり」を提言いたしました。スポーツを軸にした新産業創出を図り、ICTやAIを活用して、豊田市が、より、明るく住みやすく楽しめる健康なまちとなるように、頑張っていきたいと思っております。今年の言葉を「迅速果断(じんそくかだん)」といたしました。物事を思い切りよく速やかに決断し、行動することを目指して掲げ、皆様のご意見やご指導を頂きながら、着実な活動をしていく所存です。また、災害面では、いつ起こることも限らない「南海トラフ地震」のことを念頭に置き、いざ地震が発生した時に、地域が協力できる体制の構築に向けて、避難所運営や、マイタイムラインの啓発等、日々の防災意識向上のため、何ができるかを、地域の

青年部長 井上 和 大

我々、青年部会では地域の皆様にご協力頂きながら水野市議を応援する活動をして参りました。特に、重点を置いていたのは「市政報告会」この報告会の役割は大きく水野市議

「後援会青年部長挨拶」

広報部長 田中 強

明けましておめでとうございます。広報部の田中です。安心安全なまちづくりを進める水野ひろふみ市議の活動を、後援会の広報誌にて広める年二回の広

「後援会広報部長挨拶」

皆様と一緒に考えて行きたいと思っております。この1年も、明るく元気に笑顔で日々の活動に取り組

水野ひろふみ

豊田市議会議員

報活動をしております。また、水野ひろふみ市議の地区活動へ参加させていただいた際には、カメラマンとして参加させていただきま

裏方部会ではありますので、至らない点がありますが、地区の未来のため、水野市議の活動を広めるため、部員全員で力をあわせて頑張っていく所存です。これからよろしくご指導お願いいたします。

地



# 中央公園第二期整備を生かしたスポーツのまちづくり 定例会一般質問 [12月]



質問の骨子

中央公園第二期整備を契機に、豊田市の施設や人材などの資源とポテンシャルを生かした「スポーツのまちづくり」を推進する事により、豊田市が他市との都市間競争に負けないようにしていく必要がある。スポーツ戦略をどのように考えているのか質問する。

### 質問1

「国が目指すスポーツ産業化に対応して、スポーツ施設を核としたまちづくりの新しい概念であるスマート・ベニューの考えをどう捉えているのか」

### 答弁1

スマートベニューの定義では、多機能複合型、民間活力導入、街なか立地、収益力向上がキーワードとなっている。豊田スタジアムやスカイホール豊田は、商業施設などとの多機能複合型施設ではないが、両施設は中心市街地から徒歩圏内にある街なか立地であり、スマート・ベニューの考えを導入できる可能性のある施設と考えている。スポーツイベント開催に合わせ、中心市街地商業施設や、宿泊事業者等との連携により開催効果の向上を図っていく。

### 質問2

「芝生広場の使用率を向上させる為に、どのような方針と課題認識があるのか」

### 答弁2

芝生広場が豊田スタジアムに併設された、中心市街地に近い施設であることから、芝生広場の利活用を図ることは、豊田スタジアムの魅力向上や地域活性化にも繋がると考えている。使用率向上のための課題としては3点ある。1点目は、芝生広場が湛水池となっており、大雨の影響で冠水し数

週間使用できない可能性があること。2点目は、休日の利用が大半であり、施設の利用時間の制限から夜間利用ができないため、平日の利用が少ないこと。3点目は、ラグビーのゴールポストが設置できないことや、周囲にフェンスがないため、ラグビーの大会使用ができないこと。

### 意見

市民からも平日夜間の活動場所が求められている。ラグビーのリーグワン発足に伴いホストタウンでの普及活動が条件となっていく中で、改めて照明やラグビーが行えるよう防球ネット付きのグラウンド整備が必要と考える。

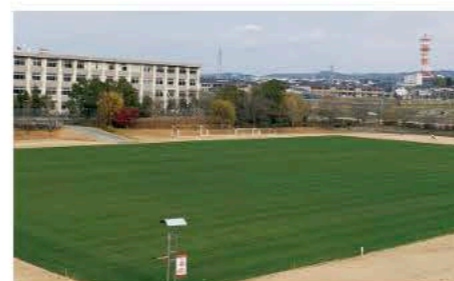
### 質問3

「現在の設備・機能水準をどう捉え、芝生広場機能向上整備の必要性をどう考えるのか」

### 答弁3

令和元年6月定例会における議員のご提言についてですが、中央公園第二期整備エリアの整備の議論が具体的に進んだため、豊田スタジアムを含めたエリア全体の一体的な利活用を踏まえ、引き続き見極めを図っている。他市のサブグラウンドとの比較ですが、防球ネットや照明設備もない

ため、日中のサッカー利用を中心に限定的な使用となっている。よって、芝生広場の利活用を図るためにも、施設環境の改善は必要であると考えている。



### 質問4

「『流域治水を見据え段階的整備による事業効果の早期発現』『スポーツツーリズムの戦略的展開と連携』『民間活力の積極導入』の方針の下で、中央公園第二期整備事業の先行整備区域の整備内容は」

### 答弁4

整備内容については、現時点ではサッカー等の球技ができる2面の人工芝のグラウンドや、駐車場及びクラブハウスなどを想定している。官民連携のもと民間ノウハウによる賑わい創出や公的負担の削減などを目的に、民間活力の導入を視野に入れ、令和3年度から民間事業者参入に向けたサウンディング調査を実施してい

る。この結果を踏まえて、今後具体的な整備内容等を決めていく。の条例整備の在り方も課題として捉え、今後の公園運営に向けた総合的な検討を行う必要があると考えている。

### 質問5

「スポーツツーリズムを推進する集客エリアとして、明確な設置目的と柔軟な施設運営を掲げる新たな条例を設置すべきと考えるが、スポーツエリアとしての公園運営の見解は」

### 答弁5

豊田スタジアム、芝生広場、先行整備区域で整備されるサッカーコート2面を加えたサッカーコート4面を効果的に運用し、スポーツツーリズムの推進を図ることが必要であると考えている。先行整備区域の整備内容、芝生広場の機能向

### ■用地取得の詳細

- 事業認可取得  
令和3年7月27日(先行整備区域)
- 事業認可説明会  
用地買収説明会



※②用地確定は別途、実地済み

### ■当面のスケジュール

|                     | 令和2年            | 令和3年                                | 令和4年～<br>(先行整備区域)                  | 令和5年～<br>(次期整備区域) |
|---------------------|-----------------|-------------------------------------|------------------------------------|-------------------|
| 事業実施準備              | 都市計画決定<br>農用地除外 |                                     | 流域治水プロジェクトの展開動向<br>スポーツツーリズムの戦略的展開 |                   |
| 民間活力導入検討<br>※先行整備区域 |                 | サウンディング ▶ 公募 ▶ 民間施設設計 ▶ 施設整備(民間事業者) |                                    |                   |
| 借入確保等検討             |                 | 検討                                  | 実施                                 |                   |
| 設計<br>※先行整備区域       |                 | 詳細設計                                |                                    |                   |
| 用地取得<br>※先行整備区域     | 用地測量            | 用地取得                                |                                    |                   |
| 工事<br>※先行整備区域       |                 |                                     | 基礎整備                               |                   |

上、市民利用との共存、利便性向上などの課題に加え、議員ご指摘の条例整備の在り方も課題として捉え、今後の公園運営に向けた総合的な検討を行う必要があると考えている。



### 今回の提言

スポーツを成長産業として捉え直す、まちづくりとしての新たな視点が必要。今後「都市間競争に負けない選ばれる都市」を目指すには、将来のめざす姿を描いて、その目標に向かって環境を作りあげていく作戦を立てておくことが重要。スポーツ資源や人材、恵まれたスポーツ環境の存在を生かし周辺産業に波及効果を生むスポーツ戦略プランの策定を提言する。

### 質問6

「まちづくりを視点としたスポーツ戦略をどのように考えているのか」

### 答弁6

現在策定を進めている、「(仮称)第4次生涯スポーツプラン」では、施策の柱の1つとして、スポーツを楽しむ風土の醸成を位置づけ、「本市ゆかりのアスリート及びスポーツチームの応援・交流の促進」「豊田スタジアム、スカイホール豊田を活かした『見る』スポーツの推進」「地域経済の活性化に効果的なスポーツツーリズムの取組の推

進」の3つの取組方針を掲げている。大規模スポーツ大会の誘致を引き続き行うとともに、名古屋グランパスやトヨタヴェルブリッツなどのスポーツチーム、市スポーツ協会やスポーツボランティアとよたなどの関係団体、宿泊や飲食などの市内事業者と連携を取りながら、地域経済活性化に向けた取組を進める。議員ご提言の「スポーツ戦略プランの策定」を課題ととらえ、「まちづくりを視点としたスポーツ戦略」を計画的に進めていく。

一般質問動画をご覧になれます。  
「水野ひろみ公式サイト」で検索

## コロナ禍でも地域の課題に取り組んでいます



### 市道御立野見1号線の 拡幅・歩道整備

竜宮橋の関連工事として、市道御立野見1号線歩道拡幅工事が、用地買収が完了したところから進み出しました。交通量が年々上がっている中で、子ども達も使用している歩道を安全に通学出来るよう取り組んで参ります。



### 志賀郷中線の交差点改良

志賀区民会館に入るT字路の交差点は、鋭角に接続しているため、事故が多発しています。また朝夕の交通量が増加して出入りが危険になっていると同時に、近くに古瀬間小学校があり、子ども達も通学路と利用している状況です。早期に交差点改良を含めて整備を要望していきます。